宇部市

議会だより

2012年（平成24年）2月1日　第3号

平成23年
12月定例会

発行　宇部市議会
編集　議会だより編集委員会
〒755－8601
宇部市常盤町一丁目７番１号
宇部市議会事務局
☎34－8812　FAX31－4678

宇部市制90周年の記念すべき年に、60回目の節目となった宇部まつり。11月6日の本祭では早朝から多くの市民の皆さんが集まっておられました。市議会議員団がパレードの先頭を務めました。写真はスタート前に撮影したものです。

市議会議決結果報告

平成23年12月（第4回）市議会定例会は、12月9日に会期を14日間として開会し、22日に閉会しました。議決結果は下表のとおりです。

番　号	件　　名	付託先	結果	備考
議案第 81号	平成23年度宇部市一般会計補正予算（第3回）	総務財政	可決	
議案第 82号	平成23年度宇部市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2回）	文教民生	可決	
議案第 83号	平成23年度宇部市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）	文教民生	可決	
議案第 84号	平成23年度宇部市介護保険事業特別会計補正予算（第2回）	文教民生	可決	
議案第 85号	平成23年度宇部市下水道事業会計補正予算（第1回）	産業建設	可決	
議案第 86号	平成23年度宇部市農業集落排水事業会計補正予算（第1回）	産業建設	可決	
議案第 87号	平成23年度宇部市ガス事業会計補正予算（第1回）	産業建設	可決	
議案第 88号	宇部市一般職の任期付職員の採用に関する条例制定の件	総務財政	可決	
議案第 89号	宇部市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定の件	総務財政	可決	
議案第 90号	宇部市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例制定の件	総務財政	可決	
議案第 91号	宇部・山陽小野田消防組合の設立に伴う関係条例の整備に関する条例制定の件	総務財政	可決	
議案第 92号	宇部市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定の件	総務財政	可決	
議案第 93号	宇部市支所設置条例中一部改正の件	文教民生	可決	
議案第 94号	宇部市青年の家条例廃止の件	文教民生	－	※継続審査
議案第 95号	宇部市営住宅条例中一部改正の件	産業建設	可決	
議案第 96号	山口県市町総合事務組合の共同処理する事務及び規約の変更について	総務財政	可決	
議案第 97号	山口県市町総合事務組合の財産処分について	総務財政	可決	
議案第 98号	物品購入の件（高規格救急自動車）	総務財政	可決	
議案第 99号	公平委員会の共同設置について	総務財政	可決	
議案第100号	宇部市勤労者総合福祉センターに係る指定管理者の指定の件	産業建設	可決	
議案第101号	市道路線の認定の件	産業建設	可決	
議案第102号	宇部市公平委員会委員の選任について同意を求める件	－	同意	総合審議
意見書案第2号	ワクチン接種緊急促進事業の継続を求める意見書	－	可決	総合審議

※議案第94号は、賛否の結論を出すためにはさらなる審査が必要であり、定例会終了後も付託先の文教民生委員会で継続して審査することとなりました。

一般質問

12月13日から15日までの3日間、22名の議員が市政全般について市長に質問を行いました。質問項目については紙面の制約上大項目のみ記載しています。

なお、質問の詳細は、2月下旬作成予定の12月定例会の会議録（図書館等に設置。また、議会ホームページでも閲覧可能）をご覧下さい。

1 青木　晴子　（新政会）

①東日本大震災に伴う災害廃棄物（がれき）の広域処理について
②資源ごみ拠点回収施設の課題について
③地域ごみステーションにおける資源物の「持ち去り」について

2 長谷川耕二　（公明党）

①中小企業支援策の充実について
②社会資本ストックの計画的な維持・更新について
③ユニバーサルデザインに配慮した施策の推進について

3 高井　仁　（新風会）

①市内東部地域における主要市道の整備（拡幅、歩道の設置、舗装等）について
②市道花園岐波浦線のJR岐波東踏切及び同付近における拡幅工事について、具体的な計画は
③山口宇部空港の国際定期便就航について

4 河崎　運　（清志会）

①学校給食センターについて
②ガス事業民営化の進捗状況について
③常盤公園の今後について

5 兼広　三朗　（新政会）

①UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）について
②生活保護の現況について
③「空き家条例」制定について

6 安藤　巧　（公明党）

①教育行政について

7 城美　暁　（新風会）

①本市のシティセールスについて
②地域資源「うべ元気ブランド」について

8 新城　寛徳　（公明党）

①平成24年度の予算編成について
②東日本大震災の被害により発生したがれきの広域処理に協力する考えはありませんか
③第5期宇部市高齢者福祉計画（老人福祉計画及び介護保険事業計画）の進捗状況について
④投票しやすい環境整備について

9 岡本　公一　（日本共産党）

①地域活性化と中小業者の受注機会の拡大について
②緊急雇用創出事業臨時特例基金事業について

10 時田　洋輔　（日本共産党）

①生活保護受給者に対する就労支援について
②ファミリーサポートセンター事業について

11 射場　博義　（新風会）

①LD、ADHD等の発達障害児の支援体制について
②市内中小企業の企業団地への等価交換について
③第24回UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）の評価と今後の取り組みについて

12 村上　恵子　（公明党）

①女性の視点からの防災対策について
②健康づくりについて

13 岩村　誠　（新風会）

①小学生の自転車運転の交通安全教育について

14 真鍋　恭子　（日本共産党）

①先天性代謝異常の新しい検査法（タンデムマス法）について
②「宇部市民の歌」の著作権は、その後どのように取り組まれたのかその結果について
③介護保険制度の改善について

15 田中　文代　（新風会）

①児童虐待防止について

16 志賀　光法　（新政会）

①スポーツツーリズム、スポーツの振興、スポーツによるまちづくりについて
②自転車の安全通行対策について

17 荒川　憲幸　（日本共産党）

①予算編成方針について
②テクノポリス事業について

18 重枝　尚治　（新政会）

①北部地域のデマンド交通について
②地域学童保育事業の運営について
③土砂災害防止法における取り組みについて

19 唐津　正一　（新政会）

①第24回UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）の総括と今後の取り組みについて

20 柴田　敏彰　（市民連合）

①文化振興基本計画について
②雇用対策について

21 山下　憲章　（新政会）

①恩田運動公園について
②ダイエット作戦2について
③火葬場の建てかえについて

22 宮本　輝男　（市民連合）

①学童保育の現状と今後の取り組みについて
②障害者相談員制度について

常任委員会報告

文教民生　国民健康保険事業などの補正予算等を審査

文教民生委員会に付託された5議案について審査した結果、4議案を全会一致で可決し、1議案を賛成多数で継続審査としました。

主な内容は次のとおりです。

○平成23年度宇部市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2回）
～本案は、歳出については、療養給付費負担金、高額療養費負担金、高額医療費拠出金等を補正し、歳入については、国民健康保険料、国・県支出金、療養給付費等交付金、繰入金等を補正するものです～

問 国庫補助金の財政調整交付金中の特別調整交付金の1億5,000万円減額の内訳とその理由について

答 特別調整交付金は国の予算額範囲内での措置となるものです。当初予算編成時に金額の確定が困難であったことから、概算額として1億5,000万円を計上していました。しかし、東日本大震災の影響により、国が特別調整交付金を措置できなくなったため、その大半を占める経営姿勢努力分を例年どおり確保することが困難な見込みとなりました。そのため、全額を減額補正しました。

問 非自発的失業者の保険料を軽減した場合の特別調整交付金の確保について

答 経営姿勢努力分及び他の要素の部分も含め、引き続き特別調整交付金の確保に努めます。

○平成23年度宇部市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）
～本案は、歳出については、職員給与費等経費、後期高齢者医療事務システム開発委託料、後期高齢者医療保険料納付金等を補正し、歳入については、繰入金及び繰越金を補正するものです～

問 後期高齢者医療事務システムの改修費が計上されていますが、その内容について

答 平成20年度の後期高齢者医療制度創設に伴い、市町村システムとして導入した後期高齢者医療徴収システムについて、住民基本台帳法の改正により、外国人住民が新たに住民基本台帳法の適用対象となったことから、平成24年7月までに改修が必要となりました。

○継続審査となった宇部市青年の家条例廃止の件については、引き続き慎重な審議を行います。

常任委員会報告

産業建設　市道里ノ尾3号線来年度より調査設計

議案第85号
平成23年度宇部市下水道事業会計補正予算（第１回）
議案第86号
平成23年度宇部市農業集落排水事業会計補正予算（第１回）
議案第87号
平成23年度宇部市ガス事業会計補正予算（第１回）
議案第95号
宇部市営住宅条例中一部改正の件
議案第100号
宇部市勤労者総合福祉センターに係る指定管理者の指定の件
議案第101号　市道路線の認定の件

以上6件について、付託されました産業建設委員会の審査の結果及び審査の概要は下記のとおりです。

まず、審査の結果でありますが、議案第85号から第87号まで、第95号、第100号及び第101号の都合6件については、いずれも全会一致をもって可決しました。

審査の概要について

●議案第100号　宇部市勤労者総合福祉センターに係る指定管理者の指定の件について、審査の過程でなされた主な質疑です。

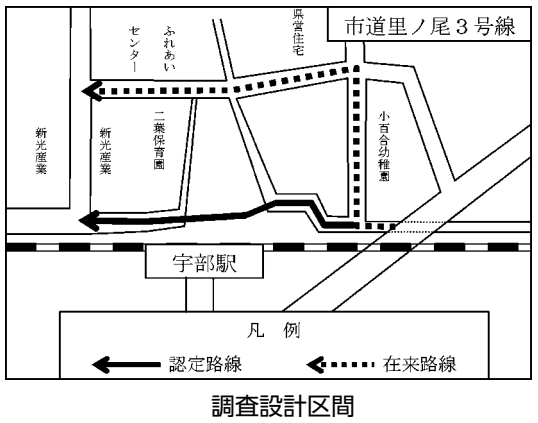
まず、指定管理候補者選定委員会による審査において、住民の平等な利用を確保することができるものであること、施設の効用を最大限に発揮させるものであることという二つの評価基準については、他応募団体の得点が指定管理者候補者を上回ったとのことであるが、その点について指定管理候補者に改善させることはできないのか、との質疑に対して、協定書を締結する段階において、指定管理候補者との協議に努めたいとのことでありました。

次に、当該施設の使用に関し、他のスポーツ施設と同様な取り扱いはできないのかとの質疑に、この施設は雇用促進事業団が勤労者の福祉向上を目的として建設したものであり、2施設のうちパルセンター宇部については、平成38年度まで勤労者を優先して使用するよう指定されていることから、直ちに同様な取り扱いとするのは困難であるとのことでありました。

●議案第101号　市道路線の認定の件

里ノ尾3号線（西宇部北二丁目）と荒瀬線（大字荒瀬字西荒瀬）の二路線を市道として認定するものです。

里ノ尾3号線については、在来路線の市道里ノ尾線のバイパスとして来年度より調査設計に取りかかる予定です。



調査設計区間

総務財政　宇部・山陽小野田消防組合設立

12月議会において本委員会に付託されたのは、条例の制定2件、改正3件、処分4件、一般会計補正予算1件で、慎重審議の結果、全件、全会一致で可決されました。主な項目・内容は次のとおりです。

1.議案第88号
宇部市一般職の任期付職員の採用に関する条例制定の件

公務の能率的運営を確保するため、法律の規定に基づき、専門的な知識経験等を有する人を任期付で職員と同様な待遇で採用することができる条例を制定

2.議案第99号
公平委員会（職員の不利益処分の審査・裁決等を所管）の共同設置について

宇部・山陽小野田消防組合の設立にあたり、事務の効率化を図るため、宇部市と同組合が共同して公平委員会を設置

3.議案第91号
宇部・山陽小野田消防組合の設立に伴う関係条例の整備に関する条例制定の件

同組合を設立することに伴い、宇部市消防本部および消防署設置条例を廃止すると共に、関係条例を整備・廃止

4.議案第98号
物品購入の件（高規格救急自動車）

平成12年購入、走行距離17万kmの老朽車の更新分として購入予定（3,144万円、うち2,118万円が補助金）

購入予定車と同型の高規格救急自動車

5.議案第81号　平成23年度宇部市一般会計補正予算（第3回）

補正額は5億9,677万円であり（補正後の予算総額630億1,382万円）、主なものは次のとおり

■歳入
- 地方特例交付金　2,806万円
- 地方交付税　4億120万円
- 分担金及び負担金　2,013万円
- 国庫及び県支出金　5,215万円
- 寄付金（彫刻事業費、復興支援事業費、交通遺児教育資金寄付金等）　385万円
- 諸収入　9,418万円
- 市債　△480万円

■歳出
- 給与費　△5,543万円
（一般職員数の削減による）
- 後期高齢者医療保険療養給付費負担金
（医療給付費の増等）　9,274万円
- 介護保険事業会計繰出金
6,132万円
- 子ども手当扶助費
△4億1,512万円
（制度改正に伴う所要見込額の補正）
- 生活保護費医療扶助費
1億763万円
- 予防接種委託料　1億3,087万円
- ごみ処理施設燃料費　1,731万円
- ごみ処理施設修繕料　7,295万円
- リサイクルプラザ修繕料
1,295万円
- 用地取得奨励補助金　7,754万円
（工業団地進出企業に対して補助）
- 消防団員等公務災害補償共済基金負担金（東日本大震災犠牲消防団員関連）
1,596万円
- 幼稚園就園児扶助費（対象者の増等）
1,100万円
- 渡辺翁記念館施設整備工事
980万円

各常任委員会行政視察報告

産業建設委員会行政視察

10月17日(月)～19日(水)、東京都墨田区、三重県桑名市、大阪府八尾市を視察しました。

17日(月)は、すみだ中小企業センターで「中小企業振興基本条例及びすみだ中小企業センターについて」。宇部市でも中小企業振興条例（仮称）が3月議会に上程される予定で、それを先駆けた勉強目的です。

18日(火)は桑名市役所で「ガス事業の民間譲渡について」。宇部市のガス事業の民間譲渡の方針は決まっていますが、先進地を視察しました。

19日(水)は八尾市立中小企業サポートセンターでも「中小企業地域振興基本条例について」視察しました。

すみだ中小企業センター

写真は、すみだ中小企業センターで、中小企業振興基本条例について説明を受けた後、すみだ中小企業センターにある工作機械室などを見学しているところです。他に精密測定室など、中小企業をサポートする設備も整っていました。

総務財政委員会行政視察

11月8日(火)～10日(木)、茨城県つくば市、静岡県浜松市、愛知県岡崎市を行政視察しました。事前に6項目の課題を設定、関係市に通知の上、事前勉強会で、宇部市の現状を再認識のうえ出発しました。

つくば市では、免震構造の新庁舎を77億円で建設された手法と公共バスが利用定着後、ルート毎に民間に経営移行される手法を学びました。

つくば市役所

浜松市では、公共施設について継続か廃止かの仕分けを行った結果、111施設を廃止した状況を学びました。又、防災ホットメールの登録者が2万人に達するほど市民の防災意識が高いことを知りました。

岡崎市では、市庁舎建設に際し、費用対効果を考え耐震や免震ではなく、制震構造を採用したこと、電源を切っていても緊急発報する防災ラジオの無料配布、「逃げどきマップ」の作成、豪雨災害対策等を学びました。

なお、今回同行できなかった本市関係部課に対し、参加メンバーが講師となり、2月初旬に勉強会を実施する予定にしております。

文教民生委員会行政視察

11月14日(月)～16日(水)、広島県尾道市、島根県松江市、鳥取県鳥取市の先進事例を視察しました。

14日(月)は、尾道市において「自転車乗車用ヘルメットの着用義務について」と「尾道教育さくらプラン3について」説明をうけました。

「自転車乗車用ヘルメットの着用義務について」では、中学生の登下校に際し、環境が整った中学校からヘルメットの着用を義務化しているため、「全ての中学校において義務化が進んでいるとは限らない。しかし、生徒の命を守るための取り組みなので根気強く進めていきたい」とのことでした。

翌15日(火)は、松江市において「障害者就労支援の取り組みについて」説明をうけました。

障がい者の就労支援に直接かかわっておられる民間の方も同席され、松江市・支援者団体・各企業の各々の取り組みや活動のコラボレーションなどを伺いながら、当該分野の重要性と困難さの理解を深めました。

最終日の16日(水)は、鳥取市において「新エネルギー導入の取り組みについて」と「『鳥取方式』による芝生化の概要と効果について」を視察しましたが、実際に校庭の芝生化に取り組まれている小学校も視察し、学校側の意見を伺いました。

校庭の芝生化視察

芝生化導入に伴う教職員の負担増はなく、また、当初の芝生化面積1,000㎡を、翌年度さらに3,000㎡拡張するなど、学校の内外から非常に喜んでいただいているそうです。校長先生の「児童が明るくなったように感じることが何より嬉しい」との言葉が印象的でした。

宇部市内でも、藤山小学校が児童・地域・保護者・教職員の協力のもと芝生化に成功されていますが、「地域の団結が深まった」という効果もあったように伺っています。市内の小中学校で、芝生化に取り組む環境が整った学校から推進していただければ、と思います。

議員研修会報告

山口県

平成23年8月18日(木)防府市地域交流センターで、山口県市議会議員研修会がありました。

午前と午後、講演がありました。

●**講師**　山梨学院大学教授
　　江藤俊昭　先生
　演題　「住民と歩む議会改革」
●**講師**　山口大学大学院准教授
　　龍本浩一　先生
　演題　「自治体の危機管理と住民の防災力の向上」

講演の合間の会場の様子

全　国

平成23年10月12日(水)～13日(木)、青森市で開催された第6回全国市議会議長会研究フォーラムin青森へ参加して、地方議員の在り方について研鑽を積んで参りました。

1日目の開会式では、関谷会長に続き、開催地を代表し花田明仁・青森市議長が挨拶。

増田寛也元総務相

次に「二元代表制と地方議会改革」と題して、増田寛也・元総務相が基調講演された後、地方議会と直接民主主義についてパネルディスカッションが行われ、議論を深めました。

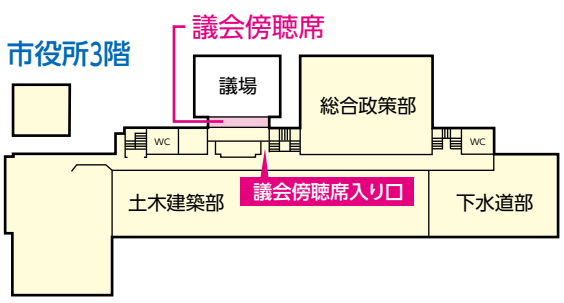
2日目はコーディネーターを牛山久仁彦・明治大政治経済学部教授が務め、4人の地方議会代表者と共に議会基本条例に関して課題討議が行われました。

今回、フォーラムに参加して、本市でも部分的に議会改革は実施しているものの先進地の市民目線での取り組みを参考に議会改革を更に調査・研究する必要があると強く感じました。

議会を傍聴しませんか

市議会の傍聴を希望される方は、市役所3階市議会傍聴席入り口（階段上り口）の受付で、住所、氏名をご記入のうえ、傍聴券の交付を受けて入場してください。

なお、傍聴席（53席、車いす席1席）に限りがあるため、傍聴希望者が多い時には、入場を制限することがあります。



平成23年12月定例会本会議傍聴人数

日　付	日程	傍聴人数	備　　考
12月 9日(金)	1	0	
13日(火)	2	10	一般質問7人
14日(水)	3	18	8人
15日(木)	4	13	7人
22日(木)	5	1	
計		42	

※委員会も傍聴することができます。

市議会コラム

“新規求人倍率”

宇部市では最近定住人口を増やそうとホームページにUJIターン者の体験談を掲載している。特異な農業形態の茶作りや漫画家、工芸品作家等都会人の興味を引く内容でなかなか良い。

厚生労働省発表の10月の一般職業紹介状況に依れば、全国の有効求人倍率は0.67倍、新規求人倍率は1.13倍、正社員有効求人倍率は0.43倍となっており、平成21年を底に上り基調となっている。山口県は有効求人倍率0.75倍、新規求人倍率1.14倍、正社員有効求人倍率0.51倍で全国平均をやや上回っている。

宇部市はどうかと調べたら、有効求人倍率は0.80倍とあったが、その他の指標は記載がない。

就職氷河期の続く現在、地元はもとより都会への就職も困難な状況と聞く。国のハローワークや県の若者就職支援センターや高校教諭に任せ切りにせず、定住人口増加策の一環として求人情報の収集、提供等を市独自で行って頂きたいと思っている。市内全高校の就職内定率を把握する気概で、少なくとも新規求人倍率くらいは管理のできる支援体制を敷いて、高卒のみならず新規学卒の地元就職を手助けしてはいかがか。

河崎　運

編集後記

昨年4月の市議会選挙により議会体制も新たになったこともあり、3常任委員会の視察が12月議会前の10月から11月にかけて集中し実施されました。視察項目は宇部市の条例改正に関するものや市庁舎建替え問題や鳥取方式の芝生化などで最終ページに議員研修報告と合わせて記載しました。常任委員会の詳しい視察項目については宇部市議会のホームページの市議会資料室→市議会の活動記録平成23年度→平成23年度委員会視察状況のページに記載してあります。

議会だより編集委員会
委員長　志賀　光法　　委員　唐津　正一　　委員　高井　仁　　委員　猶　克実
副委員長　安藤　巧　　委員　河崎　運　　委員　時田　洋輔　　委員　長谷川耕二

■市議会への問い合わせ　宇部市議会　検索
〒755－8601　宇部市常盤町一丁目7番1号　宇部市議会事務局　☎34－8812　FAX31－4678
ホームページ http://www.city.ube.yamaguchi.jp/shisei/shigikai　メール info-gikai@city.ube.yamaguchi.jp